

# 浦添市てだこ市民大学雑記帳 第20号

2017年7月発行

いよいよ夏本番を迎え、厳しい暑さが続きますね。てだこ市民大学では、1年次、2年次ともに協力し、てだこ祭りのハーリー大会へ出場しました。結果は惜しくも予選敗退でしたが、昨年と比べタイムも縮み、大変盛り上がりました。さて、市民大学1年次の講座では、浦添市について学ぶ「うらそえ学」を終え、いよいよ共通専門科目へ進んでいきます。2年次の講座では、学外での講座も増え、各学部がより専門的に学んでいます。てだこ市民大学雑記帳第20号では、学部での学びや卒業生の活動の様子、また今年度第1回目となる公開講座についてお伝えしていきます。

## 市民大学 講座報告

1年次の講座では、浦添市の産業や健康、財政など「うらそえ学」を学んでいます。また自主交流日には、4期文化振興・教養学部卒の知名正男さんをお招きし、卒業後の活動について講義していただきました。



2年次は全学部合同講座を終え、各学部での講座が改めてスタートしました。屋富祖通り会の視察(コミュニティビジネス・地域振興学部)、国立劇場おきなわ・市立図書館見学(文化振興・教養学部)、さらに市内コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の訪問(健康福祉・スポーツ振興学部)等、庁舎を飛び出し、現場を見学する講座が増えています。どの学部もより専門的に、学びを深めています。



## NEWS

てだこ市民大学の講座が「うらそえナビ」に掲載されました！！

7月6日(木)に行われた文化振興・教養学部2年次の講座「文化現場からのレポート(国立劇場)」の様子が「うらそえナビ」に掲載されています。国立劇場おきなわの施設紹介と併せて載っています。ぜひチェックしてみてください。

➔ <http://www.urasoenavi.jp/tanoshii/2017071000028/>

## 卒業生インタビュー Vol.3

このコーナーでは、毎号卒業生にインタビューを行い、卒業後の活動やてだこ市民大学での学びが、まちづくりにどのように活かされているのかお伝えしていきます。

第3回目は、4期の文化振興・教養学部を卒業した皆さんです。卒業後も隔月の休日に集まり、図書館前の清掃活動を行っています。その様子を取材してきました。



Q. どのように活動が始まったのですか？

A. 当時図書館長だった仲西さんから「館内の読み聞かせボランティアは多くいるが、外の環境美化は手付かずで困っている」と話を聞きました。そこで、何か地域でボランティアができないかと、私たちが考えていたところだったので、文化振興・教養学部の4期生、知名さんが中心となり活動を始めました。それから、館長の仲西さんと共に、約3年近く活動をしていますよ。

Q. この活動への思いを聞かせてください。

A. 図書館を利用する人が気持ちよく使えるといいですね。それに、ボランティアをしている私たちが情報交換ができ、文化振興・教養学部4期生が集まる機会となっていて、楽しくできています。

Q. 今後の活動について聞かせてください。

A. ぜひ続けていきたいです。そして今の市民大学の学生ともつながり、活動に広がりをもって今後もしていけたらいいと思います。



### 募集中!

## 公開講座のお知らせ



「市民大学ってどんなところ?」「どんなことを学んでいるの?」この機会に、市民大学の講座を学習してみませんか!!

「よりよく生きるために死について考える～輝いて今を生きるために～」

- 場所:浦添市役所 9階講堂
- 日時:平成29年7月29日(土) 14:00~15:30
- 講師:金城 隆展 氏 (琉球大学 医学部地域医療部 特命職員 臨床倫理士・博士)
- 受講料:500円

※詳細は広報うらそえ(7月号)でも確認できます。詳細は、事務局まで!



～問い合わせ先～ 浦添市教育委員会 生涯学習振興課 浦添市てだこ市民大学事務局  
電話098-876-1234 (内線6064)  
Mail:syogaku@city.urasoe.lg.jp 浦添市 (HP) : <http://www.city.urasoe.lg.jp/>

